

家庭での火災対策

～お子さんの命を守るために～

住宅火災は、身近な生活の中で起こる危険のひとつです。
毎年多くの方が亡くなっており、その原因の多くは「逃げ遅れ」とされています。
ご家庭でのちょっとした意識と備えが、お子さんの命を守ることにつながります。

火災を防ぐ4つの習慣

寝たばこはしない



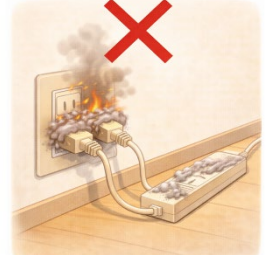
ストーブの周りに物を置かない



コンロ使用中はその場を離れない



コンセントのほこりを掃除する



命を守る4つの対策

火災を防ぐための環境づくり



部屋を綺麗に保ち、火が広がりにくい環境にしましょう。

安全な機器を正しく使う



安全機能を活用し、正しく使いながら定期的に点検しましょう。

火災発生時に早く気づくための備え



火災は「早く気づくこと」が大切です。

いざという時の準備



すぐに避難できるよう、日頃から避難経路の確認をしておきましょう。



火災で命を落とす原因の多くは「逃げ遅れ」です。
早く気づき、すぐに避難できるよう日頃から備えておきましょう。

教室での取り組み

- ☆ほこりがたまって、漏電から火災がおこらないように、毎日の掃除で教室をきれいに保っています。
- ☆火災がおきたらどのように動いたら良いかを、絵カードなどで日頃から学んでいます。
- ☆火災の避難訓練を定期的に行い、「おかしもち」のお約束を守り安全に素早く動けるようにしています。